

欲張らなくても、喜びを見つけられる主婦オデット。すべてを手にしても、喜びを感じられない人気作家。ふたたびを結びつけたのは一通のファンレターだった。

足もとにある幸せ

# 地上5センチの恋心

Odette Toulemonde

Gaspard de Chavagnac presents Catherine Frot Albert Dupontel a film by Eric-Emmanuel Schmitt

With the participation of Jacques Weber and Alain Doutey Camille Japy Fabrice Murgia Nina Dreeq Laurence D'Amelio Jacqueline Bie  
Screenplay by Eric-Emmanuel Schmitt Art Director Bruno Metzger Image Carlo Varini afc Set Designer Françoise Chavaud Sound Philippe Vandendriessche Camera Operator Christa Renon Costumes Corinne Torny Editor Philippe Baurugneiff Sound Mixer Mathieu Jugeeillet


Original Music Nicolas Piovani 1st Assistant Director Thierry Guerinél Line Producer Philippe Saal Producer Gaspard de Chavagnac Co-Producer Anne-Dominique Tousaint and Romain Legendre

an Franco-Belgium Bel Ombre Films Antigone Cinéma Pathé Renn Production T31 Film Production Les Films de l'Étang RTBF (television belge)

Produced with the help of The Centre du Cinéma et de l'Audiovisuel de la Communauté Française de Belgique et des Télédiffuseurs Wallons With the participation of la Région Wallonne

Executive Production Wallonie Olivier Rausin Climax Films With the support of the Tax Shelter of the Government Fédéral Belge du CNC de Canal + et de Cinéma

出演：カトリーヌ・フロ、アルベール・デュポンテル、ジャック・ウェベール、アラン・ドゥカテー、カミーユ・ジャビー、ファブリス・ミユルジヤ、ニナ・ドレック、ローランス・ダムリオ、ジャクリーヌ・ビール、監督・脚本：エリック・エマニュエル・シュミット、  
撮影監督：カルロ・ヴァリエニ 音楽：ニコラ・ピオヴァーニ 芸術監督：ブリュノ・メツガー 美術：フランソワ・ショヴァー 衣装：コリース・ジョリー 録音：フィリップ・ファンデンドリエシュ 編集：フィリップ・ブルグイユ 制作監督：フィリップ・サル  
プロデューサー：ガスパール・ド・シャヴァニャック 共同プロデューサー：ロマン・ル・グラン、アンドレ・ニック・トローサン、フランス・ベルギー/2006年/100分/35mm/カラー/ドルビー・デジタル/DTS/シネスコ/原題：Odette Toulemonde  
提供：ヘキサゴン・ピクチャーズ 配給：クレスタインターナショナル、ヘキサゴン・ピクチャーズ



# あなたがいることに 意味がある

何かあればすぐにジョセフィン・ベイカーの歌を口ずさみながら踊りだし、いつでも地上から少し浮いているような主婦オデット。ささいな事から幸せを見付ける天才だ。特に、寝る前にお気に入りのロマンス作家の本を読むのが至福の時。しかし、その作家自身は不運に見舞われ続けていた。そんな時、オデットからのファンレターを読んだ彼は、突然彼女の元を訪れる。

あふれる色彩とファンタジックな世界で  
繰り返される大人のためのラブ・コメディ。

さやかな生活を送っているオデットにとって、お気に入りのロマンス作家バルタザールの本を読むことがなにより幸せ。たとえ空想上であっても、恋する気持ちを忘れていない。彼こそが心の恋人だ。そんな憧れの人が現実にも目の前に現れたら？

『地上5センチの恋心』は、フワフワと浮きながらも、新たな人生のスタート地点へと確実に着地するヒロインを描いた最大級に幸せなドラマだ。何が幸せかを知っているからこそ欲張らなくても生活を喜びで満たせるオデット。その揺ぎない価値観は、多くを求めがちな現代人に幸せの意味を教えてくれる。幸せの達人オデットがまき散らすハッピーウイルスに登場人物ばかりか、観客もいつの間にか感染してしまうだろう。映画を観終る頃には、世界が少し輝いて見えるかもしれない。

また、化粧品や羽根が踊りだしたり、嬉しさのあまり文字通りオデットの体が浮いて空を飛んでしまったりと、楽しきたっぷりの演出が全篇に漂う不思議な浮遊感を一層盛り上げる。

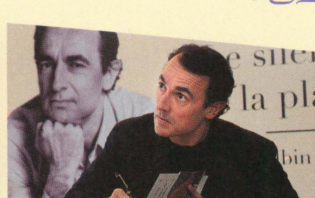
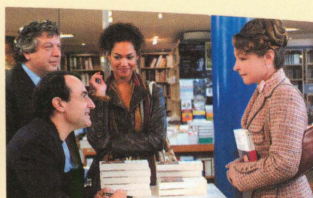
ありきたりな日常をバラ色に変える  
心躍らすキャラクターと音楽

魅力的なヒロイン、オデットを演じるのは、フランスの大女優カトリーヌ・フロ。セドリック・クラビッシュの『家族の気分』、コリーヌ・セローの『女はみんな生きている』などで愛すべきキャラクターを演じてきたフロのほんわかした魅力が最大限に引き出され、観る者すべてを幸せにする。バルタザールには、コメディアンから作家までマルチな活躍をしている俳優アルベール・デュボンテル。渋さの中にもどこか飄々としたユーモアを醸し出す。監督は、『イブラヒムおじさんとコーランの花たち』の脚本でも知られるエリック＝エマニュエル・シュミット。優れた劇作家であり小説家でもある彼が、自らの実体験をもとにした本作で監督デビューを果たした。

また、オデットがしばしば歌いながら踊るのは、黒いヴィーナスといわれたシャンソン歌手ジョセフィン・ベイカーの代表曲の数々。それ以外の印象的なオリジナル音楽を『ライフ・イズ・ビューティフル』など多くのイタリア映画の音楽を手がけてきた巨匠ニコラ・ピオヴァーニが手がけている。

## 地上5センチの恋心

Odette Toulemonde



監督・脚本：エリック＝エマニュエル・シュミット 出演：カトリーヌ・フロ、アルベール・デュボンテル  
フランス＝ベルギー／2006年／100分／35mm／カラー／ドルビー・デジタル／DTS／シネスコ／フランス語  
原題：Odette Toulemonde 提供：ヘキサゴン・ピクチャーズ 配給：クレストインターナショナル、ヘキサゴン・ピクチャーズ

CINEMA HEXAGON



## 2008年春、浮き浮きロードショー

特別鑑賞券¥1,500(税込) / ペア券¥2,800(税込) 当日一般¥1,800(税込)のところ

※ペア券はシネスイッチ銀座のみ販売

※劇場にてお買い求めの方に限り、オデットの幸せをおすそわけ「ラッキー・ベア・マスコット」をプレゼント。(数に限りがあります。)



銀座4丁目交差点 和光ウラ通り

### シネスイッチ銀座

03-3561-0707 www.cineswitch.com